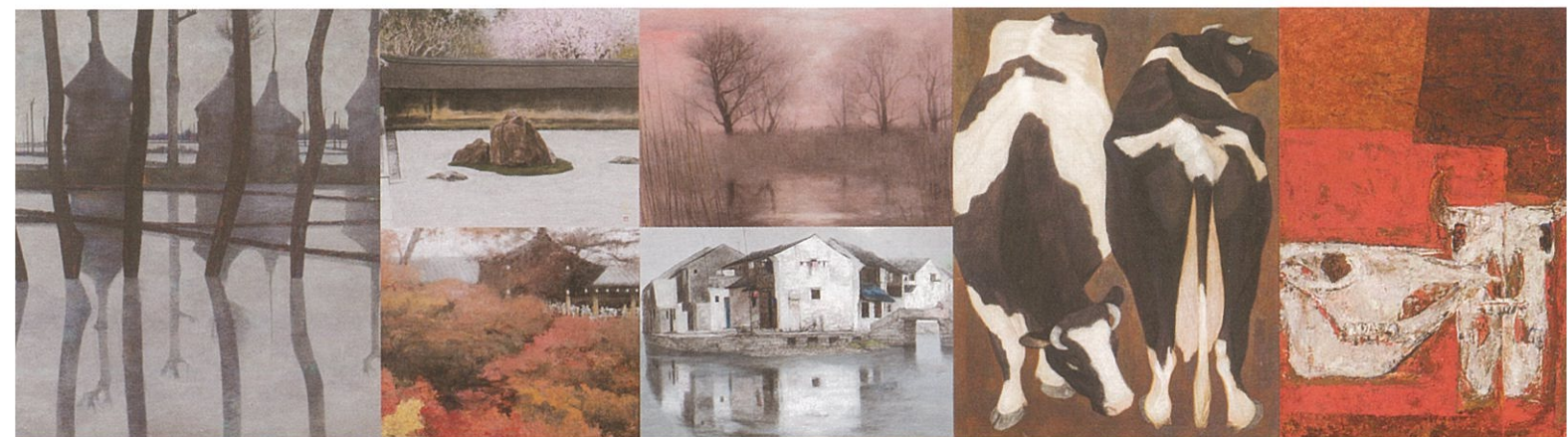




中路融人遺作展 その画業を辿る



平成30年 7月14日[土]～9月30日[日]

●会期中の休館日／毎週月曜日(7月16日(祝)、9月17日(祝)、24日は開館)、7月17日、9月18日、25日

●入館料／大人300円(250円) 小中学生150円(100円)※()内は20名以上の団体料金

東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館



昨年7月に逝去した中路融人氏。このたびご遺族から230点の作品をご寄贈いただきました。今回の遺作展では、寄贈作品を中心に出版します。日展初出品作の「浜」をはじめとする青年期の意欲あふれる大胆な作品や生涯の画題となった滋賀、中国の蘇州や紹興、晩年挑戦した京都など、残された作品から、63年の画業を振り返ります。



関連イベント 各事業の詳細についてはお問い合わせください。

夏休み特別企画！

みんなで自由におしゃべりしながら
作品を鑑賞するワークショップ

「おしゃべり鑑賞会」

7/22(日)

①11:00～12:00 (対象：小学1～3年生)

②14:00～15:00 (対象：小学4～6年生)

※保護者の方も一緒にご参加いただけます

作品には、多くの「? (ふしぎ)」と「! (はっけん)」があふれています。お友だちや家族と一緒にじっくり絵をみて、お話ししていくことで、それまで気づかなかった新しい「?」や「!」にたくさん出会えるはず。みんなで一緒に、鑑賞のワクワクを感じてみませんか? (要事前申込み) 監修：京都造形芸術大学アート・コミュニケーション研究センター



作品の理解を 深める

「ギャラリートーク」

作家像や作品について、中路氏と親交の
あったお二人が語ります。

7/28(土)

14:00～15:00

美術史家・石丸正運先生

8/4(土)

14:00～15:00

晨鳥社会員・吉村年代先生

日本画材体験

「ひらめきコラージュ！」

9/8(土)

13:30～15:30

作家が作品をひらめく段階を、岩絵具をのせた紙を自由に組み合わせ
て形を作ることで追体験してみましょう。作品は持ち帰れます。
(要事前申込み)

講師：藤野裕美子氏 (日本画家)



東近江市

近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町583番地(てんびんの里文化学習センター内)
TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134 URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

■開館時間／午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

■休館日／月曜日 (祝日は開館)・祝日の翌日・年末年始 臨時休館あり

■入館料／大人300円 (250円) 小中学生150円 (100円) ※ () 内は20名以上の団体料金

■交通機関／JR琵琶湖線 能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で「金堂」
または「ぶらざ三方よし前」下車徒歩約15分

・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分

・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、

湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分、彦根ICから車で約40分

